



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2021/11/23

研究課題名	妊娠に伴う合併症の早期診断に役立つバイオマーカーと新規治療法の探索
研究の対象	当院で妊婦健診を受けており、特に早産リスクの高い方
研究目的・方法	<p>日本では充実した妊婦健診体制が構築されていますが、いまなお早産、妊娠高血圧症候群、常位胎盤早期剥離、胎児発育不全などの妊娠に伴う合併症が存在し、時として母体、胎児に重篤な結果を及ぼします。さらに、これらの合併症をともなつて出生した児には、出生後の神経発達への影響が懸念されています。このような妊娠合併症に対し、簡便で感度の高い早期診断法は確立しておらず、またその治療も主に対処的であり、妊娠の継続を断念しなければならぬ症例も少なくありません。そこで、本研究では妊娠に伴う合併症の早期診断に役立つバイオマーカーならびに新規治療法を探索します。</p> <p>2000年1月1日～2021年3月31日の期間に妊娠中に合併症を起こした方を対象としています。診療録から得られた妊娠時の年齢、既往歴、妊娠分娩歴、妊娠合併症、妊娠経過、分娩転帰などの診療情報を匿名化したのち、統計処理して検討します。データは論文化から少なくとも10年間以上保管されます。個人情報適切に保護及び管理されます。</p> <p>研究期間：許可日～2025年3月31日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、分娩転帰 等 試料：膣分泌物 等
外部への試料・情報の提供	京都大学医学部婦人科学産科学教室へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院研究責任者が保管・管理します。
研究組織	<p>[研究実施責任者] 京都大学医学部附属病院 婦人科学・産科学：講師 最上晴太</p> <p>[試料・情報管理責任者] 京都大学医学部附属病院 産婦人科 助教 千草義継</p> <p>[研究担当・分担者] 京都大学医学部附属病院産婦人科及び医学研究科婦人科学・産科学教室：助教，大学院生</p> <p>[共同研究機関：学内] 京都大学 iPS 細胞研究所 未来生命科学開拓部門</p> <p>[共同研究機関：学外] 長浜赤十字病院 産科・婦人科 中島正敬 大津赤十字病院 産婦人科 藤田浩平 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 産婦人科 安彦郁 三菱京都病院 産婦人科 佐々木聖子 兵庫県立尼崎総合医療センター 産婦人科 廣瀬雅哉 神戸市立医療センター 中央市民病院 産婦人科 吉岡信也 日本赤十字社和歌山医療センター 産婦人科 中村光作 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 産婦人科 本田徹郎 高松赤十字病院 産婦人科 後藤真樹 医療法人財団今井会 足立病院 産婦人科 畑山博 豊岡病院 産婦人科 住友理浩</p>



	<p>医療法人仁愛会 川村産婦人科 川村直行 三洋化成工業株式会社 バイオ・メディカル事業本部 研究部副主席部員 兼 診断薬研究グループマネージャー 黒川祐人 ミクリ免疫研究所株式会社 代表取締役 松本恭一 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 産婦人科 樋口 壽宏</p>
お問い合わせ先	<p>本研究の概要は京都大学医学部附属病院産婦人科のホームページ (http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~obgy/)でも公開されています。希望により、他の研究対象者の情報保護や研究計画に支障が生じない範囲内で研究に関する試料を閲覧することができます。この研究について何か分からないことやご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>1) 本研究課題についての相談窓口 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 産婦人科：主任部長 樋口 壽宏 電話：06-6312-1221</p> <p>2) 京都大学の相談等窓口 京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口： 電話 075-751-4748, E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp</p>